

東京都市計画第一種市街地再開発事業の決定（東京都知事決定）

都市計画音羽二丁目第2地区第一種市街地再開発事業を次のように決定する。

[]は計画幅員

名 称		音羽二丁目第2地区第一種市街地再開発事業					
施行区域面積		約 0.2 ha					
公及 共 施 規 設 模 の 配 置	道 路	種 別	名 称	幅 員	延 長	面 積	備 考
		幹線街路	東京都市計画道路 放射第26号線	17 m [27 m]	約 50 m		既存道路 の拡幅
		区画街路	特別区道 文第183号	3 m [5 m]	約 40 m		既存道路 の拡幅
建 築 物 の 整 備	建 築 物		主 要 用 途		建 築 物 の 高 さ の 制 限		備 考
	建築面積	延べ面積	住 宅 事 務 所 店 舗		高層部 55m 中層部 30m 低層部 19m		
	約 910 m ²	約 6,600 m ² 容積対象面積 約 6,100 m ²	参 考 高度利用地区の制限内容 最高限度規制 容 積 率 65/10以下 35/10以下 建 べ い 率 9/10以下 7/10以下 最低限度規制 容 積 率 20/10以上 建 築 面 積 200m ² 以上				
	敷地面積に対する						
	建築面積 の割合	建築物の延べ 面積の割合					
約 8.5/10	約 5.7/10						
建の 築 敷 整 地 備	建 築 敷 地 面 積		整 備 計 画				
	約 1,100 m ²						
住 宅 建 設 の 目 標			戸 数	面 積	備 考		
			約 40 戸	約 3,000 m ²			

「施行区域、公共施設の配置、街区の配置、建築物の高さの限度及び壁面の位置の限度は計画図のとおり」

理 由

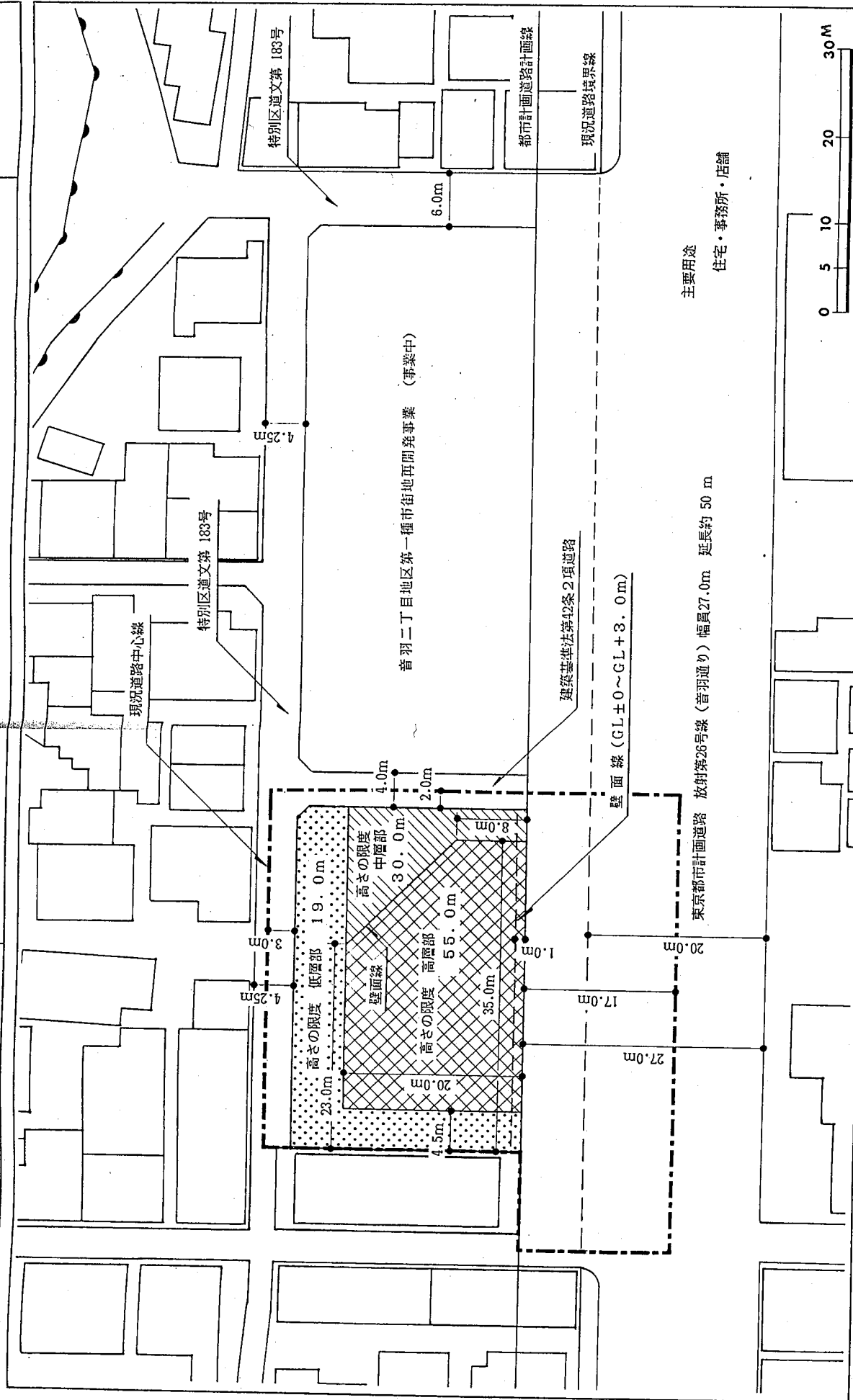
住、商、混在の低層木造密集地区を集約整備し、環境の改善を図り公共施設の整備とともに、土地の合理的な高度利用を図るため計画を決定する。

東京都市計画第一種市街地再開発事業
音羽二丁目第2地区

計画図(3)

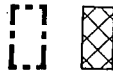
建築物の高さの限度及び壁面の位置の限度

縮尺 1:500

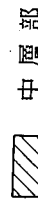


主要用途
住宅・事務所・店舗

施行区域 (約 0.2 ha)



高層部



中層部



低層部

確認 昭和60年3月22日

新管部課名

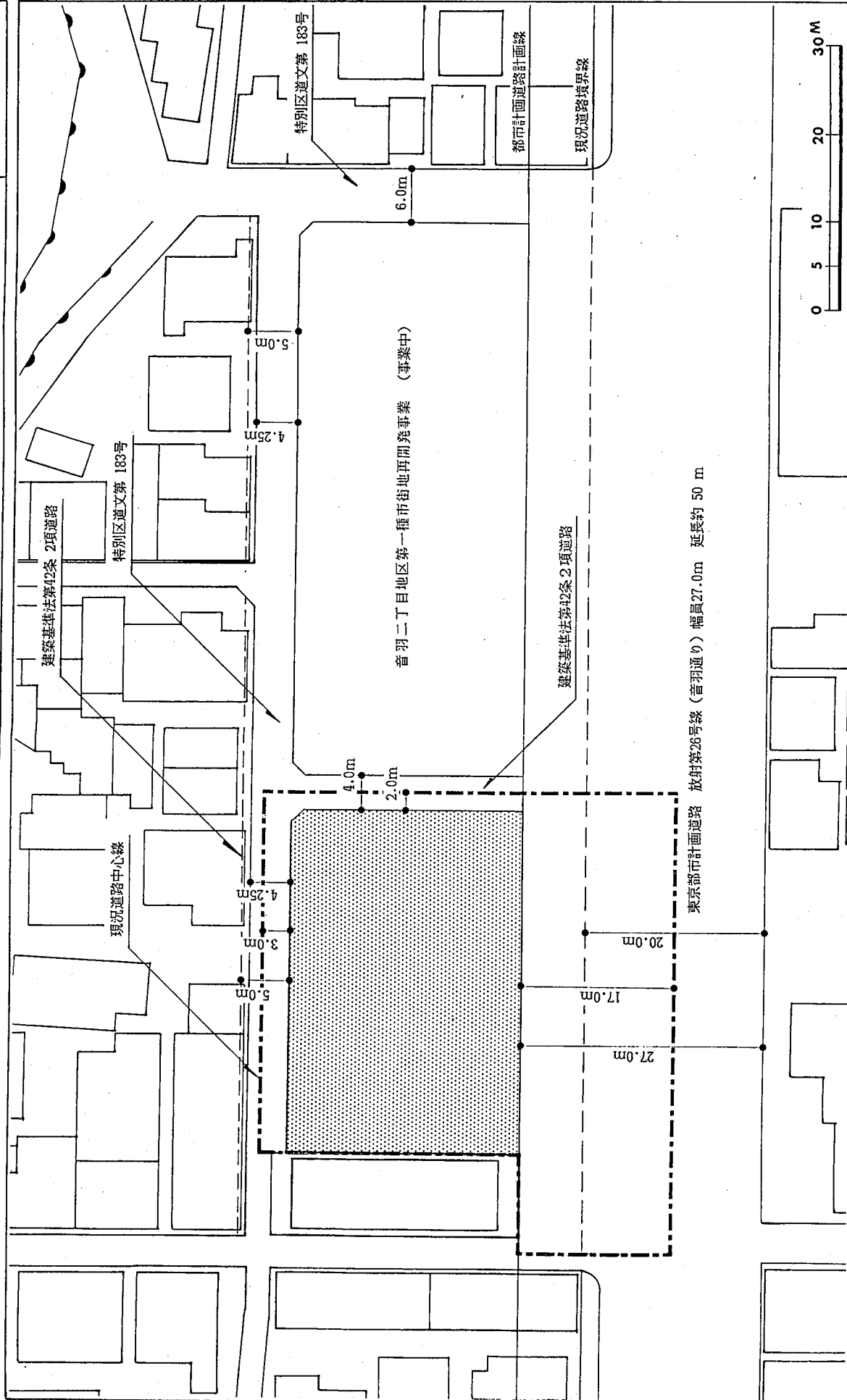
都市計画局防災計画部
都市計画課



東京都市計画第一種市街地再開発事業
音羽二丁目第2地区第一種市街地再開発事業

計画図(2) 公共施設の配置及び街区の配置図

縮尺 1 : 500



東京都市計画道路 放射第26号線 (音羽通り) 幅員27.0m 延長約 50 m

施行区域 (約 0.2 ha)

建築敷地

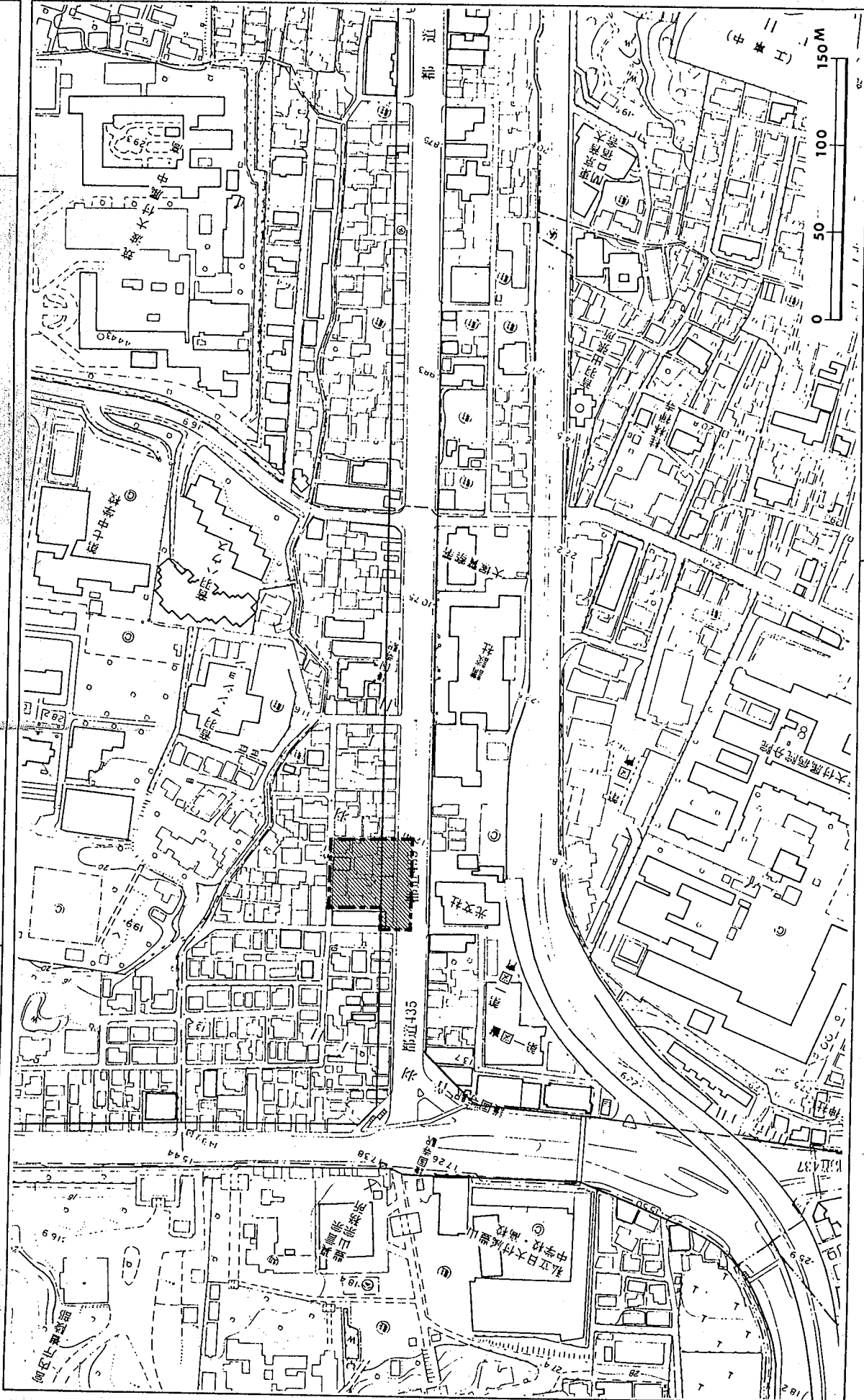
確認	昭和60年3月22日
所管部課名	都市計画局防災計画部 再開発課



東京都市計画第一種市街地再開発事業
 音羽二丁目第2地区第一種市街地再開発事業

計画図(1) 施行区域

縮尺 1 : 2,500



確認
 所管部課名

昭和30年3月22日
 都市計画局防災計画部
 再開発計画課

施行区域 (区域面積 約 0.2 ha)